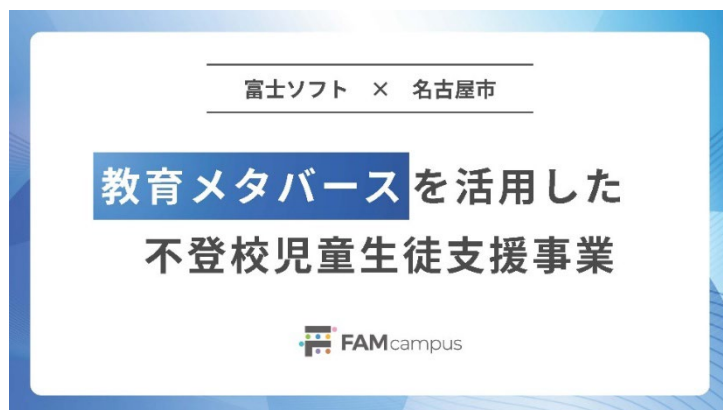


2026年7月1日  
富士ソフト株式会社

## 富士ソフトの教育メタバース「FAMcampus」を活用した、 名古屋市の不登校児童生徒支援事業が本格運用を開始 -2年間の実証を経て、オンライン校外学習を拡充



富士ソフト株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：室岡 光浩）の教育メタバース「FAMcampus」を活用した不登校支援パッケージによる、名古屋市の不登校児童生徒支援事業が、2026年9月から本格運用を開始します。本事業は2024年度からの2年間にわたる実証事業を経て本格化するもので、2029年3月まで継続的に運用されます。名古屋市立小中学校の不登校児童生徒に、学習・交流等が可能な安心できる居場所を提供し、子どもたちの社会的自立を支援します。

### 小・中学校における不登校は35万人超、12年連続増加

文部科学省の調査※1によると、2024年度の小・中学校における不登校児童生徒数は35万3,970人と過去最多を記録し、12年連続で増加しています。文部科学省は「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」などを通じて支援体制の拡充を進めていますが、外出が難しい、対人関係に不安があるなど、従来の手法では届きにくい層への支援が、自治体や教育現場に共通する重要な課題となっています。名古屋市でも、2024年度の小・中学校における不登校児童生徒数は、6,208人にのぼります※2。

### 不登校児童生徒支援の有効な選択肢として定着、本格運用を開始

2024年3月、名古屋市において、不登校児童生徒の多様な学びの保障に向けた支援方策「Nagoya HEART Plan」が策定され、その一環として教育用メタバースを活用した実証事業『Nagoya Compass Campus』が開始されました。富士ソフトは、本事業において、メタバース空間、カリキュラム、講師、不登校支援専門員の4要素を統合した「不登校支援パッケージ」を提供し、不登校児童生徒支援をスムーズかつ効果的に運営できる環境を整備してきました。2年間の実証により、児童生徒および保護者の双方から継続利用につながる良好な反応が得られ、子どもたちが安心して参加し、学習・交流等できる新たな居場所の選択肢として定着してきたことを踏まえ、2026年度から本格運用を開始。最大500人の児童生徒が利用できるIDを提供し、授業日週3日、自習日週2日の週5日体制で運営し

ます。また、これまで不定期で開催していた、リアルな現場と中継をつなぐ地域学習型のオンライン授業を、年 3 回の定期開催へと拡充します。これにより、外出が難しい児童生徒にも、地域への理解や外の世界への関心を広げる機会を提供します。

## 子どもたちと社会の明るい未来をめざして

富士ソフトは今後も、「FAMcampus」を活用した不登校児童生徒支援に取り組み、自治体や教育現場と連携しながら、子どもたち一人ひとりの状況に応じた居場所や学びの選択肢を提供することで、子どもたちと社会の明るい未来の創造に貢献してまいります。

※1 令和 6 年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要

[https://www.mext.go.jp/content/20260305-mxt\\_jidou02-100002753\\_3.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20260305-mxt_jidou02-100002753_3.pdf)

※2 令和 6 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

[https://www.mext.go.jp/content/20260116-mxt\\_jidou02-100002753\\_1\\_3.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20260116-mxt_jidou02-100002753_1_3.pdf)

## 名古屋市

<https://www.city.nagoya.jp/>

### Nagoya Compass Campus

実施期間：2026 年 9 月から 2029 年 3 月まで

内容：主要 5 教科を中心としたオンライン学習授業

児童生徒の興味・関心に応じた特別授業

オンライン学習システムを活用した自習

リアルな現場と中継をつなぎながら、地域学習を行うオンライン授業（年に 3 回程度）

授業での成果物や、夏休み中の思い出の写真等を掲示する展示会の開催

名古屋市教育委員会様よりコメントを頂戴しました。

「本市では、家から出にくい状況にある児童生徒を次の一歩へつなぐため、教育用メタバースを活用した支援を実施しており、子どもや保護者の安心感につながっています。

教育用メタバースは、家庭にいながら他者と交流できる場であるとともに、自分のペースで学ぶことができる居場所としても機能しており、利用する児童生徒にとって有効な支援の一つとなっています。」

## 富士ソフト「FAMcampus（ファミキャンパス）」

授業も、授業外も、個別質問も。みんなを感じられる教育メタバース

<https://www.famcampus.jp/>

## 教育メタバースを活用した不登校支援

<https://famcampus.jp/refusal-support/>

### 不登校支援パッケージについて



不登校支援には、オンライン上の居場所を用意するだけでなく、人的リソースの確保や、子どもたちへの日々の声かけ、学習等・相談体制の整備など、継続的な運営体制の構築が必要です。

富士ソフトは、学びの場となる「メタバース」に加え、子どもたちの特性に配慮した「カリキュラム」、専門性を備えた「講師」、子どもたちに寄り添いサポートする「不登校支援専門員」を組み合わせた「不登校支援パッケージ」を提供。企画立案から体制構築、日々の運営支援までを一貫してサポートします。

### 富士ソフト株式会社について

事業内容：コンサルティング、開発、システム構築、サポートまでのトータルソリューション

URL：<https://www.fsi.co.jp/>

富士ソフトは、個のエンジニアリング力と高度な組織力を結集し、AI・IT・OTの融合によりお客様の未来を創造するデジタルイノベーションカンパニーです。1970年の創業以来、組込・制御技術と各産業に最適化されたソリューションで実績を築き、組込／制御分野では自動車やロボットなどの先端領域、ソリューション分野では業務系開発や官公庁・電力など社会インフラを支えてきました。2026年より新理念「社会の発展とおお客様の価値創出に寄り添う、かけがえのない存在であり続ける」を掲げ、「組込／制御」「社会インフラ」「ソリューション」事業における先進技術と組織力を強みに、多様なオファリングを展開。経営変革の伴走パートナーとして、常にイノベーションに挑戦しながら、お客様と共に未来を創造し続けます。

### お問い合わせ先

ニュースリリースについて

コーポレートコミュニケーション部 広報窓口

TEL：050-3000-2735

E-MAIL：[mkoho@fsi.co.jp](mailto:mkoho@fsi.co.jp)

製品・サービスについて

プロダクト事業本部 未来教育事業部 FAMcampus 問合せ窓口

URL : <https://famcampus.jp/>

TEL : 0120-964-529

Email : [famcampus-info@fsi.co.jp](mailto:famcampus-info@fsi.co.jp)

※ 記載している会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。